

令和5年4月14日
国土交通省関東地方整備局
利根川下流河川事務所

令和5年度 利根川下流河川事務所 事業概要

～利根川下流における流域治水の推進に向けた取り組み～

令和5年度の国土交通省利根川下流河川事務所における河川事業のポイントを紹介します。

令和5年度 事業のポイント

1. 治水対策の推進
2. 危機管理対策の推進
3. 美しい自然や良好な景観、自然共生空間の創出
4. 安全で安心できる暮らしを支える導水路の管理
5. 安全性を持続的に確保するための維持管理

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 利根川下流河川事務所

電話：0478-52-6361（代表） FAX：0478-52-9720

副所長（工事） 土屋 英樹（つちや ひでき） （内線：204）

副所長（調査） 櫻井 真一（さくらい まさかず） （内線：205）

工務課 工務課長 對馬 義（つしま ただし） （内線：311）

令和 5 年度予算総括表

事業費（百万円）

予算項目	令和 5 年度 事業費 (当初)	令和 4 年度 事業費 (補正)	令和 4 年度 事業費 (当初)	前年度比 (当初)
河川改修費	2,707	773	2,729	0.99
河川維持修繕費	1,893	174	1,949	0.97
河川工作物関連 応急対策事業費	150	-	180	0.83
堰堤維持費	1,538	145	1,448	1.06
総合水系環境整 備事業費	176	-	283	0.62
合計	6,464	1,092	6,589	0.98

* 上記のほか、諸費等があります。

四捨五入の関係により、合計値が一致しない場合があります。

とねがわかりゅうぶかどうくっさく

利根川下流部河道掘削

事業の概要

利根川下流部の流下能力の向上を目的として、神栖市波崎地区及び銚子市本城町地区において、河道掘削を実施します。

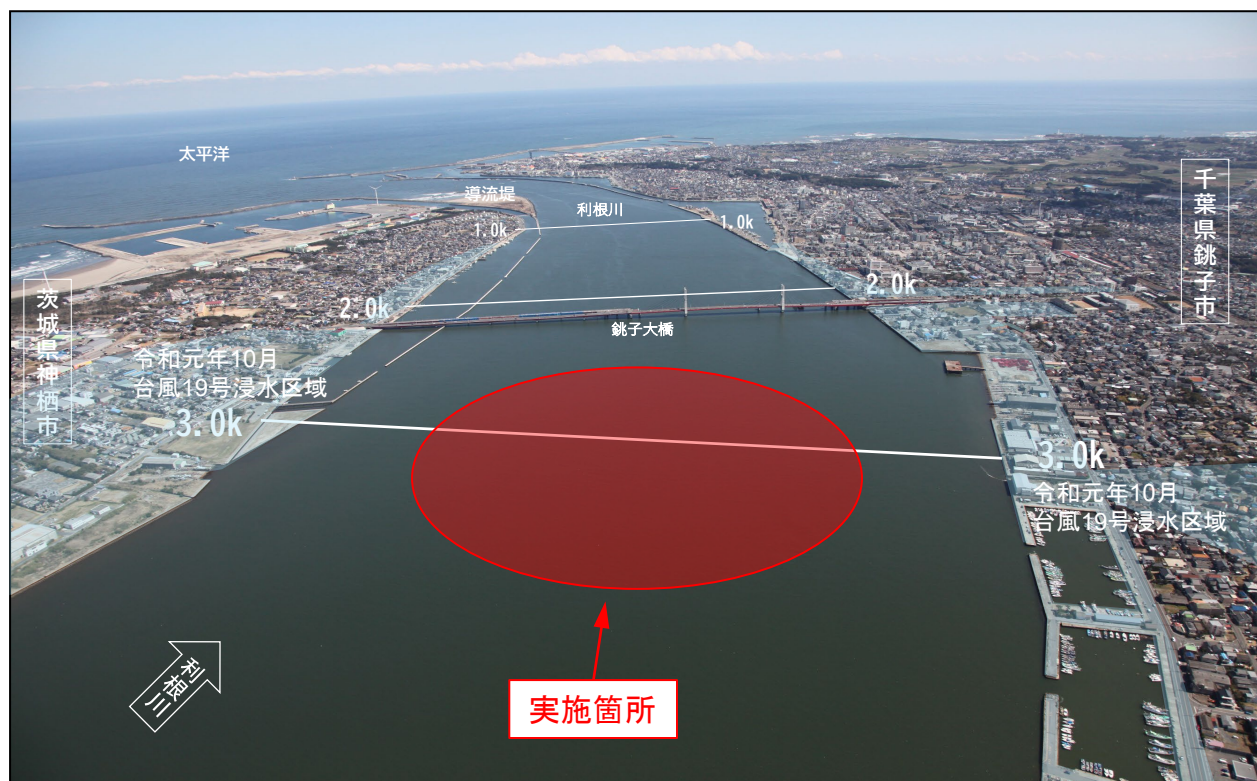
令和5年度予定

河道掘削を実施します。

事業の効果

流下能力を向上し、洪水時の水位の低下を図ることにより、浸水被害を軽減させます。

位置図



とねがわうがんちくてい

利根川右岸築堤（１）

事業の概要

利根川水系における流域治水の一環として、利根川下流（森戸町地区）において築堤等の整備を実施します。

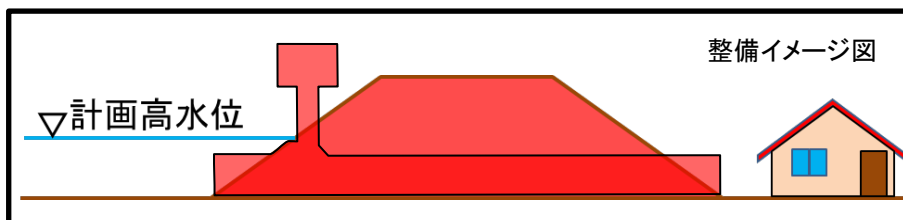
令和５年度予定

築堤、樋管の整備及び水路の整備を実施します。

事業の効果

築堤及び樋管の整備を行うことで、早期に安全性の向上を図ります。

位置図



とねがわうがんちくてい 利根川右岸築堤（２）

事業の概要

利根川水系における流域治水の一環として、利根川下流（長塚町地区）において築堤等の整備を実施します。

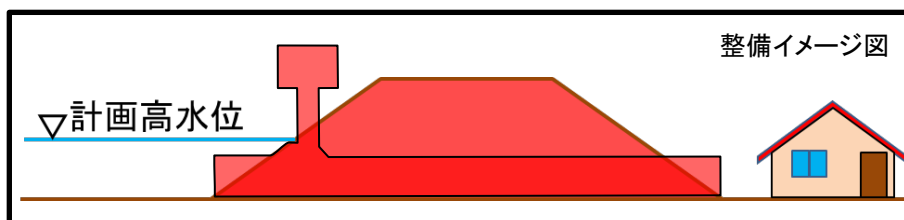
令和５年度予定

築堤・樋管の整備及び用地取得を行います。

事業の効果

築堤及び樋管の整備を行うことで、早期に安全性の向上を図ります。

位置図



とねがわさがんちくてい

利根川左岸築堤（１）

事業の概要

利根川水系における流域治水の一環として、利根川下流（矢田部地区）において築堤等の整備を実施します。

令和５年度予定

築堤・水路の整備及び用地取得を行います。

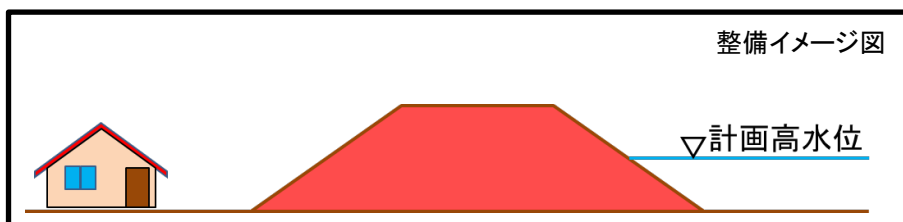
事業の効果

築堤及び水路の整備を行うことで、早期に安全性の向上を図ります。

位置図



整備イメージ図



とねがわさがんちくてい

利根川左岸築堤（２）

事業の概要

利根川水系における流域治水の一環として、利根川下流（波崎地区）において築堤等の整備を実施します。

令和５年度予定

築堤、排水管の整備を実施します。

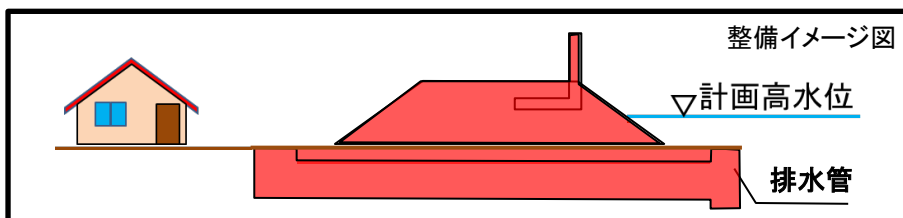
事業の効果

築堤及び排水管の整備を実施することで、早期に地域の安全性の向上を図ります。

位置図



整備イメージ図



おしつけ ち く か せんぼう さい

押付地区河川防災ステーション

事業の概要

利根町押付地区において、災害時に水防活動等の拠点となる河川防災ステーションの整備を実施します。

令和5年度予定

河川防災ステーションの整備用地の取得を行います。

事業の効果

危機管理対応の拠点を整備することで、迅速かつ的確な水防活動、緊急復旧活動が可能となります。

位置図



とねがわかりゅうしぜんさいせい 利根川下流自然再生（１）

事業の概要

利根川下流域は、湿地や水路が入り組み、河川では国内最大級のヨシ原を有しています。このヨシ原は、国際的な絶滅危惧種のオオセッカの繁殖・越冬地やヒヌマイトトンボの生息地となっています。近年は、高水敷の乾燥化によりセイタカアワダチソウ（外来種）などが侵入し、ヨシ原が減少しています。また、埋め立て等により、干潟・湿地が減少しています。

利根川下流部自然再生計画（平成25年策定）では、「多様な生物の生息・生育場を育む湿地・水際環境の保全・再生」をテーマとして、干潟やヨシ原・湿地の保全・再生を実施し、利根川下流の貴重な自然環境の保全と継承を図ります。

令和5年度予定

千葉県銚子市船木・椎柴地区において、ヨシ原再生工事を実施します。また、先に整備した小見川・高浜地区等のモニタリング調査を継続して実施します。

事業の効果

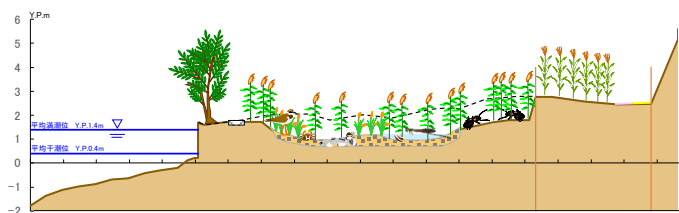
干潟やヨシ原・湿地の保全・再生を行い、利根川下流の貴重な自然環境を地域連携を通して、次世代への継承を図ります。

位置図



千葉県銚子市船木・椎柴地区工事予定箇所

整備イメージ



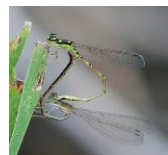
事業効果(目標)

干潮時でも中央に水面が残るようなワンドを造成



本川と水路で繋ぐ、背後地からの供給水があるとなお良い。

エドハゼ(絶滅危惧Ⅱ)



ヒヌマイトトンボ
(絶滅危惧ⅠB)

コジュリン
(絶滅危惧Ⅱ)

オオセッカ
(絶滅危惧ⅠB)

とねがわかりゅうしぜんさいせい
利根川下流自然再生（２）

事業の進め方

利根川下流域の自然再生を進めるにあたり、有識者・自治体担当者からなる「利根川下流における人と自然が調和する川づくり委員会」を平成25年に設置し、利根川下流部の自然再生事業及びモニタリング結果について委員から意見を反映し取り組んでいます。

この他、利根川下流部の貴重な環境を地域の方々に広く周知し、次世代への継承を目的として、中学生を対象とした環境学習や自然再生シンポジウムを開催します。

委員会においての意見から、利根川下流部の貴重な種であるコジュリン・オオセッカの棲みか改善のための「ヨシ焼き」が有効と提案をうけ、地域振興の一助になることを期待し実施します。

昨年度の実施状況



委员会实施状况



自然再生シンポジウム



ヨシ焼き（右岸21k付近）



魚類観察会



ヨシ焼き（右岸21k付近）



ヨシ焼き（右岸21k付近）

きた ち ば どう す い し せ つ か ん り

北千葉導水施設管理（１）

施設の概要

北千葉揚排水機場（北千葉第１機場）は、利根川から都市用水及び浄化用水合わせて最大40m³/sを揚水し北千葉第２機場へ導水します。また、洪水時は利根川へ最大80m³/sの内水排除を行います。

北千葉第２機場は、手賀沼等へ最大10m³/sの浄化用水を注水するとともに、江戸川へ最大30m³/sの導水を行います。



令和５年度予定

北千葉導水路運転、施設維持管理

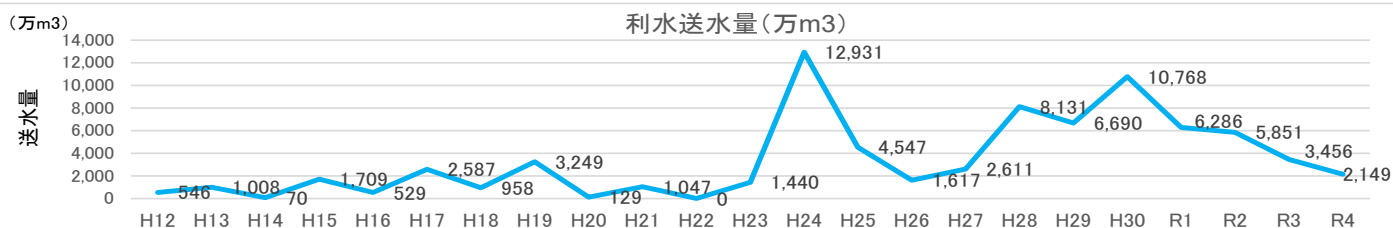


施設の目的

洪水時に手賀川及び坂川流域の内水を排除して、浸水被害から街を守ります。
江戸川に水が不足した時に利根川から導水して、江戸川における都市用水を確保します。利根川からきれいな水を手賀沼等へ導水して水質を浄化します。

利根川から江戸川への都市用水の供給

近年、江戸川への都市用水の供給量が増えており北千葉導水路の重要度が高まっています。



きた ち ば どう す い し せ つ か ん り

北千葉導水施設管理（2）

渇水対策（施設管理・水の安定供給）

北千葉導水路は、東京都、埼玉県、千葉県都市用水を供給するため江戸川へ利根川の余剰水を送水しています。都市用水の供給が滞らないよう施設の点検・補修を実施します。



北千葉導水路長寿命化対策

北千葉導水路は、平成12年の運用開始から20年以上経過しており、施設の長寿命化を図るため、学識経験者等から意見を伺い施設の点検・補修を実施します。

導水管内点検状況



導水管内補修状況



第一機場ポンプ室



か せん い じ しゅうぜん
河川維持修繕

事業の概要

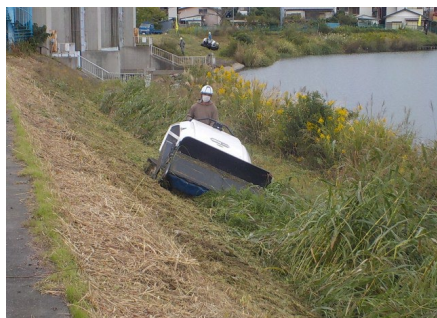
管内の堤防・護岸・排水機場・水門・樋管等の河川管理施設の機能を維持し、河川の持つ治水・利水・環境の機能を保つため、施設の維持修繕及び堤防除草・河川巡視等を実施します。

令和5年度予定

河川維持修繕として以下を実施します。

1) 堤防除草

堤体の変状等を早期発見できるよう除草を実施します。



2) 護岸・堤防の修繕

護岸や堤防の機能を維持するために、破損が発見された場合には、修繕を実施します。



修繕箇所イメージ

3) 排水機場・水門・樋管等の点検

動作確認や劣化等の定期的な点検を実施し、異常が発見された場合には、修繕を実施します。



4) 河川区域・占用等の管理

河川区域内の日常的な管理や、占有者との調整等を実施します。



5) 水質事故・不法投棄対策

河川内への油等の流出、また河川区域内での不法投棄が発見された場合には、環境・景観等への影響を考慮し、除去作業を速やかに実施します。



6) 河川巡視・堤防点検等

河川管理施設の変状や、水質事故・不法投棄の早期発見などを目的として、河川巡視を日常的に実施し、また職員が徒歩により堤防点検等を実施します。



河川維持修繕（機械設備関連）

令和5年度予定

1) 水門設備点検

水門設備における機能を維持するために定期的な点検・整備を実施します。



2) 水門設備老朽化施設の更新

老朽化し分解・整備で賄えない設備については、トータルコストを勘案し、必要に応じて設備の更新を実施します。



3) 排水機場設備点検

排水機場における機能を維持するために定期的な点検・整備を実施します。



4) 排水機場設備定期整備・更新

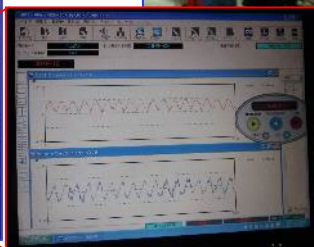
設備の健全度を評価した結果を踏まえ、不具合発生前に定期的な分解整備や更新を実施します。



5) 設備の傾向管理

定期的な点検に加え、設備の詳細点検を実施し、傾向管理を行い設備の健全度を把握します。

振動計測状況



分解整備イメージ

か せん こう さく ぶつ かん れん おうきゅう たい さく
河川工作物関連応急対策

事業の概要

設置以来相当の年数が経過し、各部の老朽化による信頼性の低下や耐性に問題がある機器の更新を行い、安全・安心して排水運転が出来るようにします。

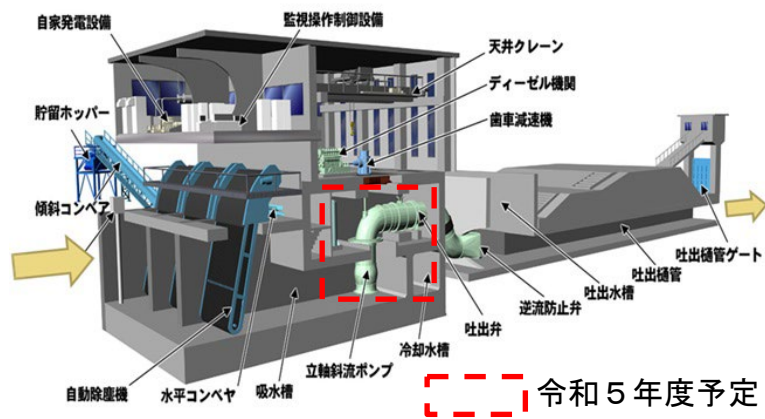
令和5年度予定

主ポンプ設備の分解整備及び羽根車のステンレス化を行います。

事業の効果

主ポンプ設備の分解整備を行うことで信頼性を回復させるとともに、鋳鉄と比較して腐食に強いステンレス製の羽根車に更新することで主ポンプの長寿命化及びライフサイクルコストの低減を図ります。

位置図



排水機場設備構成



主ポンプ設備全景



主ポンプ羽根車（鋳鉄製）

対策前イメージ



主ポンプ羽根車（ステンレス製）

対策後イメージ